広報まき

1971年9月10日
第 131 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3 1 3 1
編集　商工観光課
印刷所　北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和46年8月31日現在）
総人口　27,350人
男　13,250人　女　14,090人
世帯数　6,150

15日から老人福祉週間

老人を敬愛、長寿を祝おう

町内の90歳以上 女15、男1

九月十五日から一週間、老人福祉週間が展開され、長年、社会に尽くしてこられた老人を敬愛し長寿を祝う行事が行なわれます。

この週間行事を通じてすべての人が老後の生活設計を考えるとともに、みんなが理解し合い、協力しあって老後の福祉を確保し、平和な家庭、明るい社会の建設をつくろうというものです。

町内はちょうどこの時期が農繁期にあたるため、三地区の敬老会を除き、催し物は期日をずらして行なわれます。

昭和四十六年度各地区別の敬老会行事は次のとおり行なわれます。

九月十五日巻地区招待人員五百五十一人、松野尾地区招待人員二百二十二人、浦浜地区招待人員三十八人。

十月中旬（予定）漆山地区招待人員二百六十二人、蜂岡地区招待人員二百三十四人。

十一月中旬角田浜地区招待人員六十五人。

一月下旬（予定）越前浜地区招待人員八十二人、四ツ郷屋地区招待人員四十九人。

―― 盛大だった松野尾地区運動会 ――

夫婦、親子リレーに人気

秋の収穫作業を目前にした9月3日，運動会のシーズンのトップを切って松野尾地区町民運動会が，弁天原グランドで開かれました。昭和30年の町村合併以来17回めを迎えたことしも，保育園児から一般まで総参加。小中学生の100㍍，200㍍，園児の遊戯，部落対抗の夫婦リレー（写真），親子リレームカデ競走など多彩なプログラムで，楽しい一日を過ごしました。

75歳以上に県知事が祝菓

明治二十九年九月十五日以前に生まれた人で、昭和四十六年八月三十一日現在町内に住民登録のある人に県知事から祝菓が贈られます。

90歳以上の長寿者のおなまえ　（46. 9. 15現在）

	住所	氏名	生年月日	年齢	世帯主名
1	尻浜	ヨコサヨイクノ	明治 8.11.22	95	彦郎門男ミ雄ゾ郎衛
2	浜区	市トヨツギキシトル	8.12.10	95	シ人ゑ郎夫昇
3	浜区	カトアサリキユ利ミキタスアトモカ	9.12. 4	94	太右エ
4	区月区	部藤部島越美川藤坂藤田原岸山根崎	10.10.28	93	一兵弘
5	丁組浜島	竹斎阿田大久小佐有佐山大山亀関白	11. 8. 8	93	正由清熊フース利善ヨ本は小貞建
6	7中田	須	12. 8.15	92	る一
7	12 3 9新3	田ヶ郷田　前	13. 2.10	91	
8	漆馬角稲	安角五中角7越	13. 5.30	91	
9			13. 6.27	91	
10			13. 7.22	91	
11			13. 7.28	91	
12			13. 8.10	91	
13			14. 1. 4	90	
14			14. 2. 1	90	
15			14. 4.19	90	
16			14. 5. 2	90	

タバコは町内で買いましょう

町内で売れたタバコの実績にもとづきタバコ消費税が町の収入となり、道路、橋建設などに貴重な財源となります。

目で見る町政

施設めぐり　参加者募集

目で見る町政「施設めぐり」を計画しました。誘い合わせ多数ご参加ください。

町では、町民のみなさんから、快適な日常生活をおくってもらうため、いろいろな施設を造ったり整備を進めています。施設めぐりでこの様子をゆっくり見ていただきたいと思います。

当日の見学施設は、ごみ処理場、し尿処理場、葬祭場「妙有院」の広域行政、生活用水を給水する浄水場、善意で造られた老人いこいの家「得雲荘」、町民を災害から守る消防署、育ちざかり四千人余の給食をまかる学校給食センター、青少年の殿堂「県青少年研修センター」などを予定しています。

これらの施設は町民のみなさんから納めていただいた税金や国県の起債、補助金などで造られたものばかりです。

ぜひ、この機会に施設めぐりに参加され、"税金のゆくえ"をご自分の目で確認され、町政にご理解をたまわりたいと思います。

なお、本年度は施設めぐりを十一月以降にもう一回計画しています。今回、つごうの悪い人は次回にご参加ください。

◇期日　九月二十八日
◇定員　四十人（バス使用のため、定員以上の申し込みがあった場合は抽せん）
◇見学施設　ごみ処理場、し尿処理場、妙有院、水道浄水場、消防署、給食センター、老人いこいの家、県青少年研修センター
◇その他　昼食をご持参ください。
◇申し込み　九月二十二日までに商工観光課広報係あて（参加者には後日、個人通知でくわしいことをお知らせします。）

町で初の　オリエンテーリング競技

グループで標識さがし

町付近。

オリエンテーリング競技会が、九月十五日午前九時から午後二時まで巻町、潟東村教育委員会の主管で開かれます。競技会場は竹野町公民館で、県、県教育委員会主催のオリエンテーリング巻町大会は、四、五人が一組となって野山に設けられたポスト（標識）を地図と磁石を使って正確に早くさがし出す競技です。

二十一世紀の大衆スポーツです。

当日は、家族、友人、学生などのパーティー十数組の参加申し込みがあり、盛況が予想されます。

なお、町で初のオリエンテーリングのため、説明会を前日の十四日午後七時から巻町公民館で行ないますので、参加者はご参集ください。

日赤救急法講習会

加藤寅作さんら22人合格

さる五月下旬から六月上旬にかけて十日間、日本赤十字社巻町分区（江端一郎分区長）は激増する交通事故や急病に備え、救急法の講習会を巻町公民館で開きました。

講習会終了後、救急員の資格取得試験が行なわれましたが、このほど次の人たちが合格され、今後の活躍が期待されます。

合格者名

森島和子（十一区）、佐藤みち子（九区）、西村幸枝（七区）、内藤ユリ（七区）、中野末子（五区）、村井幸子（四区）、山本光子（松野尾）、竹部のり子（安尻）、五十嵐光一（一区）、佐藤昭松（一区）、久須美祐一郎（一区）、岡島金一（五区）、八木健治（五区）、渋谷龍生（七区）、水倉一夫（九区）、加藤寅作（九区）、内藤一郎（十三区）、鈴木金三郎（十三区）、八百板勇（十三区）、中村源治（赤さび）

甲西町（山梨県）で青年交換研修

甲西町の青年たちの家庭に民泊し、レクリエーションで友情を深めつつ、話し合いをテーマに「地域開発に果たす役割」と題し研修を行なうことになりました。

この青年交換研修は、甲巻町・潟東村および巻町・潟東村教育委員会では、両町村青年団と共催で、十月二十三日、二十四日の二日間、山梨県甲西町で青年交換研修の場を持ち「農業問題」、「結婚問題」、「青年が地域開発に果たす役割」などで意見が交換されることになっています。

参加資格は、町農業白書・青年学生、農業高等学園生と連合青年団員。参加費五千円。

九月十八日までに役場農林課か巻町公民館に参加費を添えて申し込んでください。

19日、町民囲碁大会

日ごろの実力ためそう

囲碁愛好者待望の第二回町民囲碁大会が九月十九日巻町公民館で開かれます。

個人戦はAクラス（有段者）、Bクラス（一級～五級）、Cクラス（六級以下）に分け、予選をリーグ戦で行ない、決勝戦はトーナメント戦。また、団体戦は一チーム三人編成として、個人戦の予選リーグの勝敗を併用、順位を決定します。

参加費百円。団体戦参加の場合のみ九月十五日までに巻町公民館に申し込んでください。なお、個人戦参加者は当日会場で午前八時三十分から九時まで受付けます。参加資格は町民および在町事業所勤務者。

体力づくり講座 ④

ハダシになろう

素足で歩く青タタミの感触というのは、日本人ならではの快感だが、最近の私たちの生活では、特に戸外でハダシになる機会はめっきり少なくなった。

足の血行をよくすることは健康法のひとつだがそれには足の運動をしたり、刺激を与えればよい。

ハダシになることは最もよい刺激だ。芝生や地面の上を歩くようなざらざらした刺激でも、あたためたり、冷やしたりする刺激でもよい。

漢法の三里のキュウもこの刺激だし、民間療法には「朝露を踏む」というのもある。

旅をするとき、昔ワラジをはいたのも、あのゴワゴワした感じが刺激になって、疲れをとるのに役立ったともいえる。

その意味では、ジュウタンをスリッパで歩くより、タタミの上を素足で歩くほうが、よほど健康的だといえる。

ハウザー博士は「足が気もちのよいときは心も快適だ」といっているが、まことにもっともだ。ハダシになることはこれから多い水虫の治療、予防にもなる。

とはいっても、ビンのカケラなどの多い海水浴場などでのハダシは危険だ。

芝生のある庭でもよいし、子供といっしょに公園の砂場で遊ぶのもよかろう。

それにしても、海水浴場など公共の場所で、平気でビンを割ったりする不心得者があとをたたないのはどういうことであろうか。（巻町体育協会）

時政日記

（8月分）

2日　総潟境界変更特別委員会。記者会見。選挙管理委員会。ツ反BCG接種（6日まで）。総合検診（6日まで）。間接撮影（7日まで）。
3日　角田山開発特別委員会。
4日　蜂岡地区戦没者慰霊祭。
5日　町議会臨時会。
6日　巻保健所完工式。民生委員協議会。
7日　海の救護所開設（8日まで）
9日　八日会。間接撮影。総合検診。
10日　行政相談。
11日　農業委員会初総会。
18日　造林推進協議会。
20日　行政相談。融資委員会。
21日　地域保育所総会。
23日　議会有志議員研修会
　　移動採血車来町。
25日　広域消防会議。
26日　農業委員所得審議会
　　合同作況調査。
27日　例月監査。
30日　福祉年金証書交付（松野尾地区）。土木消防委員協議会。
31日　福祉年金証書交付（蜂岡地区）母親教室（9月2日まで）

消費生活相談所

毎週木曜日開設

苦情をどうぞ

毎週木曜日午前十時から午後三時まで。巻町公民館で消費生活相談所が開設されています。気軽にご利用ください。

ごあんない

青年講座

□とき　九月二十三日午後二時から
□ところ　巻町公民館
□テーマ　今の青年、昔の青年
□講師　県青少年研修センター所長山崎寿吉

行政相談

□とき　九月二十日午後一時～午後四時
□ところ　巻町役場相談室
□相談内容　役所仕事に対する苦情や要望
□相談者　長島長平行政相談員

27日から一、二、三歳児検診

対象児は43、44年生まれ

二、三歳児検診が次の日程で行なわれます。

対象児の昭和四十三年、四十四年生まれの幼児がおられる家庭にはもよりの会場で受けさせてください。

2，3歳児検診日程表

期日	ところ	時間	対象地域
9月　27日	巻町公民館	午後1時30分～午後3時	7区以北
9月　28日	〃		6区以南
9月　29日	越前小学校	午後1時30分～午後2時30分	角田地区
9月　30日	松野尾小学校		松野尾地区
10月　1日	漆山駐在室		漆山地区
10月　4日	峰岡中学校		峰岡地区

この検診には、歯科医の検診もあります。また、予防接種との関連もありますので、必ず受診されるようおねがいします。母子手帳も忘れずご持参ください。

消防庁舎に放送設備

23、24日使用テスト

消防署では新庁舎の塔屋上に放送設備を取り付けました。この放送設備は町内のみなさんに火災（テープによるサイレン信号）を知らせたり、その他災害や広報伝達に使用されるものであります。

このたび完成を機会に次のとおり性能テストを行ないますので火災とまちがいのないようお願いいたします。

九月二十三日から九月二十四日まで、午前七時から七時三十分のあいだ非常信号、その他を放送いたします。

不用犬買います

巻保健所

九月は県下いっせいの野犬、放し飼い犬の一掃月間です。犬の放し飼いは他人の迷惑となりますので、愛犬家のエチケットとして必ずつないで飼いましょう。

なお、野犬をなくするため、巻保健所では九月二十九日午後一時から三時まで役場前で、不用犬を親犬百円、子犬五十円で買い上げます。

煙公害防止に協力を

―稲わら焼き―

近年、稲わら焼却による煙で市街地や道路がおおわれ火災とまぎらわしいため消防署に照会の電話がひんぱんにあります。また国道を走る自動車は煙のため運転困難となるなど「煙による公害」となっております。

稲わらの焼却は稲刈りの機械化とともに年々増加の傾向にあり、やむをえずわらを焼く場合、天候を考えよくかわいたわらを少量ずつ焼くなどの点に注意してください。

◎わらを焼く場合よく乾燥させて完全燃焼させること。

◎焼却は午後三時までに終ること。

◎大量の煙を発する場合は消防署に届け出る。

◎風のない曇天のようなときは燃やさないこと。

◎生わらのまま絶対に燃やさないこと。

消費者協会、食品業者と懇談会

活発な事業を続けている県消費者協会巻支部（藤田シツエ会長、会員百三十八人）では、九月十七日午後一時三十分から役場会議室で食品業者と懇談会を開きます。

懇談会は、北川商工観光課長の司会で進められ、助言者として三沢博人巻保健所長、星井達雄商工会長の出席が予定されています。

巻スキーク

特老ホームに四千円

巻スキークラブは、このほど特別養護老人ホームの備品購入費の一部にと四千円寄付されました。

読書の秋到来

公民館図書のご利用を

町公民館図書室では、たくさんの本をそろえ、おもしろい本を揃え、町民のみなさんのご利用をお待ちしています。

貸し出しは午前九時から午後五時まで。この時間外および日曜、祭日の場合は宿日直の職員に申し出て借りてください。

なお、今回新刊書五十五冊はいりましたので、その一部をお知らせします。

うどん屋剣法　山手樹一郎
朝焼け富士　〃
春風まぼろし谷角田喜久雄
百万両伝奇　早乙女貢
聖少女　倉橋由美子
春の坂道3巻　山岡荘八
強き蝶　松本清張
光と影　渡辺淳一
傷ついた章　曾野綾子
樹氷　五木寛之
蚤さわぐ　杉本苑子
どんとこい　花登筐
肝玉かあさん　平岩弓枝
夕陽か丘三号館　有吉佐和子
浮き燈台　庄野潤三
リラ冷えの街　渡辺淳一
女人武蔵　川口松太郎
生命ある限り　曾野綾子
化石の森上・下　石原慎太郎
恋の泉　中村真一郎
青い群像　堀山季之
銀の川　木上勉
髪の花　小林美代子
統氷点　三浦綾子
花埋み　渡辺淳一
日本人にかえれ　出光佐三
ふるさとの山　中村謙
山と渓谷社
日本の山　木村荘
上高地の大将　創造性の心理学　黒田正典
忍者からす　柴田錬三郎
お助け河岸　山手樹一郎
武蔵忍法旅　山田風太郎
太平洋戦争　新名丈夫
石に書く　大森実

沖縄異常干ばつ義援金受付け中

日赤巻分区では、ただいま沖縄干害救援募金を受け付けています。

沖縄は八十一年ぶりといわれる異常干ばつに見舞われ、このため農作物はほとんど全滅の危機にひんし、今年の農業収入は全く見込みが立たないほどの被害が予想されています。

本土復帰を目前にして災害とたたかっている沖縄住民に暖かいご援助を寄せてください。

お知らせ

県勤労者の住宅資金

申込み今月末まで

県は、四十六年度第二次の勤労者住宅資金融資の申し込みを九月三十日まで、第四銀行、北越銀行、新潟相互銀行、大光相互銀行の窓口で受け付けています。

▽融資対象者　自分で住むための住宅を新築、増改築または購入しようとする勤労者。

▽貸し付け条件　三十万円以上七十万円までの十万円きざみの額。

▽利率　年九・一％

▽償還方法　十年以内の元金均等月賦償還

▽その他　住宅金融公庫融資の併用もできます。

申し込みその他くわしいことは県労政課か取り扱い金融機関に問い合わせてください。

自作の歌をNHK電波に

「あなたのメロディー」で作品を募集

NHK新潟放送局では、この十一月で開局四十周年を迎えますが、これを記念して、「あなたのメロディー」の公開放送を予定しています。

この番組は毎週日曜日午前十一時から総合テレビで放送されているもので、これを機会に、特に県内のみなさんの作品を募集します。

応募作品は、五線紙に詩とメロディーをかいて、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をかいてください。また詩は、楽譜のほかに、詩だけきのものもそえてください。

なお、他の人の作った詩を使うときは、作詩者に了解を得てください。

作品は未発表のものに限ります。いくつ応募されても結構です。しめきりは十月十日。作品のあて先は新潟市弁天町一、NHK新潟放送局「あなたのメロディー係」。

係からお願い

住みよい町づくりにあなたの建設的なご意見を「町とのこえ」あておよせください。

また、部落などでたのしい話題や行事がありましたら、広報係までお聞かせください。

農業の道しるべ

視察者が教える

西村欣策

過日、北海道の上川郡ある村の議員さんたちが視察に見えた。

「米と巻町」という視察項目で、徹に入り細にわたっての質問には、そのまじめな視察態度に驚いた。

時間も忘れて見聞を広めようとする人たちは、滅多にないのに……。

そこで米作りのことで「今年の作柄は？」という質問に、「八俵半から九俵くらいでしょうね」と答えたら、「ガッカリ」したらしい。

「北海道は、八俵はとれるので、本土の米どころなら十俵以上だろうと思って来た」という。

いまでは、米はお国の事情で、足踏りにされているようだが、こんな時にも米を主体に視察に来る人たちもいるのである。

現に今年の作柄では、来年食べる米はたりないだろう、それはともかく農村人の感情からすれば農業の力で主食くらいは自給したいと思うが、それにもまして、農業者の執念からも米を作りたいのである。

稲作の平均栽培面積三㌶だという北海道で、平均八俵の米を取る。そして日本の米どころになろうとして本土へはるばる米の視察に来たのだ。道すがらの質問も鋭い。

四方に見える「コンバイン」で「刈り取ったもみは、どう処理するのですか」と、これには「個人の乾燥機で乾かすんです」と言ったら、「それでは経費が大変ですね」と、さも気の毒そうに話していた。

「まあね」と、あいまいな返事をしたけれども農業の進め方は、この連中は、収量は自給したいことはない、経費のいっぱいかかった内地の米作りに、哀れさを感じ取って行ったようだし「これならおらとこの米作りも、まんざら乗てたものではない」と、意を強くして帰って行ったことであろう。

付近にあった「越路早生」と「コシヒカリ」の穂を取って、「これが有名な品種ですね」としっかり手に握って帰っていった。

もしも北海道にうまい米が出来たら大変なことになる。

うぶごえ　（8月中届け出）

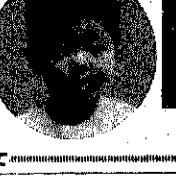
名まえ	保護者	生れた日	住所
緑潤恵子	理佳代	8・22	1
子美蔵子	恵大賀哲浩	8・23	四12東松下葉
也之隆美	麻隆浩	8・26	5
弘代紀恵	容ぞ浩美紀英典一	8・27	峰9布施桜東葉潟
恵子弘	幸哲正	8・28	馬5
子弘	美千弘	8・29	2赤2葉11河越漆
也之	澄竜	8・30	12堀稲
子美	美真子太	8・31	13松仁大
弘晴作蔵夫	一作	8・4	4
恵吾明男夫	司一作夫	8・4	4
広晴作蔵夫	郎一作	8・4	5
将一	勇	8・5	7
太三茂	夫志彦広重樹	8・7	8
和栄仁貴	芳浩	8・8	10
力一喜	邦功一郎市	8・8	10
和正仁直	伝昭喜佐	8・8	10
正輝旭勝宏利隆	6萱	8・8	10
年雅栄藤俊	野和萱	8・8	12
太三茂	さ萱	8・8	13
和栄仁貴	前	8・8	14
力一喜	団	8・8	14
和正仁直	山野	8・8	15
正輝旭勝宏利隆	新新	8・8	15
年雅栄藤俊	原	8・8	16
太三茂	大萱	8・8	17
和栄仁貴	原	8・8	18
力一喜	大	8・8	19
和正仁直	仁	8・8	20
正輝旭勝宏利隆	松	8・8	20
年雅栄藤俊	仁	8・8	24

おくやみ　（8月中届け出）

氏名	年齢	死亡日	住所
清之晋一	63	8・3	田
シイスイイ子	0	8・4	岡浜堀尾屋岡島浜浜井区木区鎌尾区四区堀区
子郎カ清八子	68	8・5	新
一郎郎可慶フ	72	8・6	山前野郷
浩	59	8・6	6ノ
茲イサリトサリ	78	8・8	田田ケ野
マ京五ナ一五	74	8・8	堀峰越馬松四並稲五角角福東鷲9仁仁松11松7馬
尊男一三隆	66	8・8	新
弥治熊テ	74	8・8	山
島訪下野崎原田月部林崎田田村辺木田塚田辺	8	8・8	新
小顕山小岩平土若阿小小岡石土石木渡鈴山大石田寒	75	8・8	新
	84	8・8	新
	1	8・8	新
	84	8・8	新
	16	8・8	新
	17	8・8	新
	65	8・8	新
	56	8・8	新
	52	8・8	新
	51	8・8	新
	50	8・8	新

赤ちゃん登場

☆ぼくのなまえ　ゆたか　岡島　裕
☆生年月日　四十五年八月三日
☆住所　堀山団地
☆両親のなまえ　貢（父）、栄子（母）
☆続き柄　長男
☆名づけ親　父
☆なまえの由来　テレビでヒントを得て出生前から決めていた。
☆愛称　ユタちゃん
☆好物　ぶどう、トマト



☆わたくしのなまえ　たまえ　阿部　玉枝
☆生年月日　四十五年八月十日
☆住所　平沢
☆両親のなまえ　正治郎（父）、千代（母）
☆続き柄　長女
☆名づけ親　祖父
☆なまえの由来　純日本的なやさしい女性に育つように。
☆愛称　タマエちゃん
☆好物　ジュース、ぶどう

係りから　この欄は一歳から二歳までの赤ちゃんを紹介します。掲載希望の家庭は広報係までご連絡ください。

健やかに育て

県後保護入所生募集

新潟県後保護指導所では次の要領で入所生を募集しています。

◇入所資格
・療養の過程を経た心臓機能、または呼吸機能障害者であること。
・医師の診断によって後保護施設に入所し、訓練指導を行なっても差し支えないと認めた者。
・社会復帰に意欲があり、社会に適応する性格を有するもの。
・入所費用を負担できるもの（生活保護者は無料）

◇入所時期　毎年四月、十月の二回で入所期間一か年

※くわしいことは厚生課に問いあわせてください。